



議会だより

〒299-2192 千葉県安房郡鋸南町下佐久間 3 4 5 8

議会事務局 TEL 0470-55-4804

第 118 号



いっぱい咲いていて、きれいだね（元名花街道のあじさい）

< 6 月定例会 >

は
や
わ
か
り

議案・補正予算 地方創生関連予算を計上	2 ページ
一般質問 渡邊・三国・鈴木・緒方の 4 議員	3～5 ページ
臨時会 委員の任命等 16 議案を可決	3 ページ
議会活動トピックス 海水浴場で海の安全を	6 ページ

6月議会

地方創生関連予算

体験メニュー・移住定住の推進に

6月定例会は、会期を1日とし、15日に開催した。町長提出議案は、平成28年度一般会計、国民健康保険特別会計及び水道事業会計補正予算の合計3議案と、議員発議案として教育予算等に関する意見書2件が提出され、全議案を可決した。なお、一般質問は渡邊・三国・鈴木・緒方の4議員が質問席に立った。

自治体行政情報の 保護強化に予算を増額

補正予算の主な内容

一般会計補正予算（第1号）及び国民健康保険特別会計補正予算（第1号）、水道事業会計予算（第1号）について、全員賛成で可決した。

一般会計の主なものは、議会費で、議会議員の報酬5%削減による議員報酬等255万1千円の減額。

総務費では、自治体情報セキュリティ強化対策事業として、4551万9千円を増額。これは、マイナンバー制度の実施等に伴いセ

キュリティ強化対策がより

必要となったため。他には、地方創生交付金を活用して、加速化交付金事業に1237万5千円。推進交付金事業に1100万円の予算を計上し、地方創生に取り組む。さらに、国の交付金を受けて実施する佐久間地区活性化事業に対して、640万円が新規に計上された。

補正予算について

主な質疑

質問 地方創生加速化交付金事業について、体験メニ

ュー推進協議会にかかる委員の人数及び委員の構成は、**総務企画課長** 委員数は15名で、体験を実施する方や宿泊業の方々を委員に選出していく予定です。

質問 同じく地方創生加速化交付金事業のPR媒体作成費について、期間が短いのが可能なのか。

総務企画課長 交付金事業は9月頃に認定を受け、開始と見込んでいます。期間が短いですが、対応していく考えでいます。

教育予算に関する

意見書を採択

「教育予算拡充」「義務教育費国庫負担制度の堅持」についての意見書は、提出

者緒方総務常任委員長。賛成者は同委員として提出され、全員賛成で採択された。この意見書は、子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体から陳情されたもので、内閣総理大臣等に意見書を送付した。

一般会計補正予算の概要

補正額 (補正後総額)	主な内容
8,421万6千円 (39億5,513万円)	<ul style="list-style-type: none"> ・議員報酬の減 ・地方創生加速化交付金事業 ・地方創生推進交付金事業 ・佐久間地区活性化事業 ・幼稚園地質調査委託

ここが聞きたい いっぱん質問

佐久間の旧校舎活用と 県道の全線拡幅を



渡邊 信廣 議員

教室棟の2階に大穴が空いた屋根を修理せず、他の屋根を優先し修理する理由について何う。

総務企画課長 足場の設置など費用がかかることから

普通教室棟を優先しました。

質問 特別教室棟の解体を検討とのことだが、解体費用は、また修繕をした場合の費用はどの程度か。

総務企画課長 正式ではあ

りませんが取壊しの場合はい

1500万円から2千万円であり、修繕は足場だけでも1千万円程度と聞いております。

要望 旧佐久間小を、たつ

た2か月間自衛隊が使用するために、全体が制約を受

けることでは活性化に繋がらない。検討委員会を立ち上げ、将来計画の検討を要望する。

質問 上佐久間の県道改良工事における町の対応について何う。

建設水道課長 今までの経過では、県が独自で用地交渉を実施していますが、今年度は町も路線変更を含めた協議を検討します。

質問 近隣市においては期成同盟など積極的に取り組んでいるが、町も地元と協議会など立上げ、積極的に取り組むべきと思うが。

建設水道課長 協議会にな

るかわかりませんが、地元と協議しながら前進するようになりたいと思います。



拡幅整備が完了していない県道外野勝山線
(上佐久間地区)

5月臨時会の概要

5月臨時会を5月10日に開催。町長提出議案は専決処分承認4件、動産売買契約の締結1件、教育委員会委員の任命1件、農業委員会委員の任命10件の合計16議案。上程された全議案を可決した。

主なものでは、町教育委員会委員の任命議案は、3期目となる山野正人さん(中佐久間)の教育委員の任命について全会一致で同意。また、農業委員会法の一部改正により、農業委員の任命方法はこれまでの公選制から町長が議会の同意を得て任命する仕組みとなり、今臨時会に提出された10名の方々を委員に任命する議案について、それぞれ全会一致で同意した。

この他では、スクールバス1台の更新に伴い、入札の結果1千万円を超える契約締結の議案が提出され可決した。

有利な緊急防災・減災事業債

避難タワーの検討を



三国 幸次 議員

す。地方債の充当率100%、交付税算入率は70%でありますので、他の事業債と比較して、財源的に非常に有利な制度であると認識しております。

質問 平成23年の6月定例会で、近くに高台や大きな建物がなく、避難する場所

質問 国で、防災・減災対策に計画的に取り組んでいけるようにと平成25年から災害対策や老朽化対策として「緊急防災・減災事業費」が1兆2千億円組まれています。緊急防災・減災事業についての認識はどうか。

のない所はいかにその避難する場所を確保するかというところで検討を進めて欲しいと要望しましたが、避難タワーについての町の考えはどうか。

総務企画課長 近くの場所に避難タワーを設けるとい

うことは必要だとは思いますが、ただ、どの位のどの場所にどの様な施設を建てるかなど、なかなか難しいところもありますので、やはり検討して必要なものは対応していくという事でお

願いしたいと思っております。

質問 緊急防災・減災事業債という有利な制度があるので、住民が緊急に避難できる場所をどう確保するか、これはどうしても必要な事ですので、避難タワーの検討について再度伺う。

副町長 町の施策のどこを優先的に取り組むかという事もござい

ますので、それ



津波から命を守る避難タワー (イメージ写真)

らの整備等を併せまして避難タワー等につきましても十分な協議をして、取り組みをさせていただきたいと思っております。

の様な状態か把握し、それぞれの状況に合わせた名簿を作り、その次に同意をいただきたいと思っております。

質問 災害の時に援助が必要な方がどこにどの位いるのかを把握するという事が第一。各区にお願いし、状況を調べて名簿を作成することが大切。最終的には、支援者の方も名簿に載せなければならぬ。継続的に名簿を作れる仕組みを作りたいが。

要援護者名簿の早期完成

広域避難場所の耐震化を



鈴木 辰也 議員

質問 要援護者名簿の作成について、昨年12月、定例

会一般質問の答弁で「すぐにも取りかかっていく方針です。」ということだったが、現在どの様な状況か。

総務企画課長 各区の65歳以上の名簿を作り終えました。それを行政区にお願いをして、その方々が現在ど

総務企画課長 実際やれる事をしっかりとやっていきます。同時にその様な体制も対応していきたい。

質問 防災計画について町民の皆さんに理解してもらう為、各区を回って説明をするとのことだが、このスケジュールはどうなっているのか。

総務企画課長 区のほうへ説明会に入っていきたいと申し上げましたが、日程を町から設定するのではな

く、要望等あれば、その日

にち等を相談していききたいと考えています。

質問 防災計画に広域避難場所が9カ所示されている。その中で旧佐久間小学校、大崩公民館については昭和56年に建築基準法が改正される以前に建てられている。耐震化が確認されていない建物を、地震災害時に避難所として使用しているのか。

総務企画課長 まずは耐震診断の実施を検討しています。



耐震診断が必要な旧佐久間小体育館

買い物弱者・人口流出に

実行性のある対策を



緒方 猛 議員

質問 アンケート調査で買い物弱者が多く、40%の方が不便を、5%の方は手伝う人もいない。電話注文は買い物がいくつかの店となったり品物も見れず、なじまない重大な生活問題であ

る。「買い物お助け帳」は形式的で「移動販売車」を望む声が多く、実現できなにか。

町長 事業主の高齢化や人口減で撤退する店が増え、買い物に行けない高齢者も多くなっています。平成25年商工会が中心となり町も加わりアンケートを行いました。商工会では、希望商品を各家庭に届ける目的で、電話帳に「買い物お助け帳」を掲載しました。町としては、その取り組みを十分に周知することが重要であると認識しております。

質問 宅配方式の実施後、約3年間行政側は効果の確認もせずお粗末、反省が必要。商法は客の立場で考えるべき。他自治体ではデマンド乗合タクシーで、ドア・ツー・ドアの買い物や通院などの利便性の向上を図っている。循環バスは全国的にも99.9%は赤字運行で、地域交通方式をコンサルに183万円で業務委

託したが、両立する知恵を更に出して欲しい。

町長 県下19の自治体でも乗合タクシーを行っていません。ドア・ツー・ドアで便利ですが、予約の仕方に複雑さもあります。循環バスとの併用は財政的見地から導入は難しいですが、循環バスの運行と社協の福祉有償運送事業との組み合わせで交通弱者対策を講じていきたい。

質問 人口問題では、町内からの転出が近隣7市だけで年平均で31人の出超。全転入者は年4〜10人。近隣市への転出の真の原因は。
町長 近隣市への転出は就業環境が要因と思われる。

<平成17年~22年の間>

君津市	37人
館山市	33人
木更津市	32人
南房総市	27人
市原市	24人
袖ヶ浦市	18人
鴨川市	16人

転出超 ↓

県町村議長会

会長に伊藤議長就任

5月に千葉市で千葉県町村議会議長会定例会を開催。欠員となっていた同会会長の互選が行われ、それまで副会長だった伊藤議長が会長に選出された。

本町議会議長の県町村議会議長会会長就任は歴代でも初めてとなる。



知っていますか

議会だよりは町のホームページで見られます

議会だよりは、町のホームページに掲載しています。過去の議会だよりの閲覧も可能、また写真もカラーで見ることができます。

議会活動トピックス

今年も無事故の夏を



7月1日、役場3階大会議室で開催された夏期観光安全対策会議で夏の安全を話し合っ
た。

白キス沖釣り大会に197名参加



6月12日、観光協会主催の「きよなん白キス
沖釣り大会」が開催され表彰式が行われた。

海水浴場の安全を祈る



7月1日、勝山海水浴場にて多くの関係者ら
が参列し、海の安全を祈願した。

“読まれる”議会だよりへ



7月4日、千葉市で開催された議会広報研究
会へ広報特別委員会委員が参加し、議会だよ
りの基本について研修した。

議会の日誌

- 5月6日 議会運営委員会
- 5月10日 平成28年第2回臨時会
議員全員協議会
- 6月3日 議員全員協議会

- 6月9日 議会運営委員会
- 6月15日 平成28年第3回定例会
- 6月30日 議会広報特別委員会
- 7月4日 市町村議会広報研究会

編集後記

鋸南町の人口減少は昭和
25年以來65年間一貫して
継続している。私は過去人
口減に関する問題を一般質
問で対策や提案を含め多く
行ってきた。この問題は当
町の緊急且つ最大に問題で
あると思うからである。

2011年〜10年間の
総合計画でも20%の減少
を想定している。安房3市
をはじめ近隣7市に対して
は大幅な転出超過であるが
原因は不明確で大いに気
になる。

一方私は移住してきた方
に対し、何がその決定要因
であったかのアンケートを
取った。回答の中に子供さ
んの元氣な挨拶と言うのが
あった。子供さんといえど
も立派なセールスマンにな
れる。気持ちの入ったおも
てなしの大切さを改めて知
らされた。

緒方